

香美町

第 44号

平成20年11月27日発行

社協だより

ふくしの意味は しあわせ



10月30日(木)、香美町立佐津小学校で、
但馬長寿の郷の理学療法士を講師に迎え、
福祉学習が行われました。

1・2年生は、「高齢者のふくし」、3・4
年生は福祉用具のユニバーサルデザインに
ついて学びました。

また5・6年生は、車椅子、アイマスク体
験を行い、介助の方法を学びました。

CONTENTS

平成20年度福祉懇談会の報告	2	香住区小地域福祉活動研修会	6
小代区福祉・防災マップ		善意銀行だより	7
フォローアップ研修会	3	広がれサロン えがおの和	7
ボランティアセンターだより	4~5	けいじばん	8

ひざを交えて35集落で開催

平成20年度福祉懇談会の報告書

地域福祉推進計画に基づき平成18年度より継続して行つています福祉懇談会を、今年度も6月から11月にかけて各集落の公民館を会場に35集落で開催します。

この福祉懇談会は、社協の事業や今後の方向について説明し、一層のご理解とご協力を賜ること、また住民の皆様からのご意見やご要望を今後の社協活動に取り入れていくことを目的として実施しています。

福祉懇談会では、平成17年度に策定しました地域福祉推進計画（第1次五ヶ年計画　自18年度　至22年度）に基づき、現在香美町社会福祉協議会が行う事業、進捗状況について説明を行いました。

その内容を一部紹介します。



1 事業の内容について

・小地域福祉活動

住民主体による町づくりを一層推進するため、今年度は、①

②全集落にご近所ボランティア事業を推進すること、③いきいきサロンを全集落へ設置することの3点を重点目標とし、取り組みを行っています。

デイサービス、訪問介護、
問入浴介護、福祉用具貸与、居
宅介護支援、認知症高齢者グル
ープホーム等の事業内容につい
て説明を行いました。

・収益事業について

祭壇貸出事業、結婚衣裳貸出

祭壇貸出事業 結婚衣裳貸出事業の2つの事業を行つております。この事業から得られた収益は、全て社会福祉協議会の運営費として活用しています。また、ご利用いただけるようお願いをし

・障害者自立支援事業

現在、香住ひまわり苑・作業所、村岡かつら作業所、自立寮

2 財源の仕組みについて

の運営を行っています。2つの作業所では、現在、アルミ缶回収に力を入れており、住民の皆様に収集のご協力を願いしました。

ております一般会費は、本所及び各支所の基礎的な財源として事務費に充当しています。今後も本所及び各支所の事務費は、節減することで、会費の値上げは行わない方針であることも説明を行い、理解を求めました。

福祉懇談会には夜分お疲れのところ多くの住民の皆様にご参加いただき誠にありがとうございました。21年度は、18集落での開催を予定しています。

今後も香美町社会福祉協議会の運営に対しましてご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

A cartoon-style illustration of a family of six: a grandmother, grandfather, father, mother, a young girl, and a dog.

3 会費について

今年度より、3区の社協一般会費を一世帯あたり2,200円に統一しており、その差額で

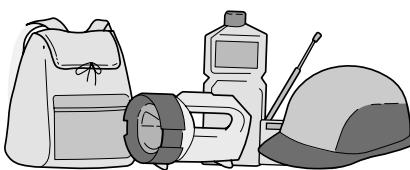
マップを活用した
小地域福祉活動の展開へ

小代区福祉・防災マップ フォローアップ研修会終了

マップづくりを通じた話し合いの中で、地域を見直し、災害時に備える想像力を高め、万が一の災害に備えること、また、できあがつたマップを小地域福祉活動に活かした地域づくりを進めることを目的とし、本年度は、小代区を中心に福祉・防災マップフォローアップ研修会を9月から4回シリーズで開催しており、11月11日（火）をもって研修会が終了しました。

講師に有限会社コラボねつと 石井布紀氏を迎えて、3回目（10月31日開催）は、福祉・防災マップ（ささえあい・要援護者マップ）作成に向け、一人では避難することが難しい方の登録制度について話し合いを行い、4回目は、マップの運用と福祉・防災マップを活かすための今後の活動について、集落ごとに話し合いを行いました。

回を重ねるごとに参加者も増え、日頃の小地域福祉活動が防災・減災につながっていると再認識した研修会となりました。



マップを活かした
今後の活動について

（集落から出た意見を抜粋）

◆小地域福祉活動について

・サロン活動、見守り活動は今後も継続していきたい。

・民生委員、福祉委員が、集落の中で気になる方の状況や状態に変化がないか、話し合うことが必要。

◆防災の取り組みについて

・集落が分断されたことを想定した訓練も必要

・土のうの土を公園に設置する。
・自主防災の徹底と見直しをしていく。

行政、社協、集落が連携したこの研修会は終了しましたが、現在小代区内の集落では福祉・防災マップ（ささえあい・要援護者マップ）の完成に向け、ささえあい・要援護者登録が進められています。この登録は、災害時、集落での避難や、避難生活に不安のある方の援助をスムーズに行うことができるよう、登録申請書を提出し、万が一に備えるものです。個人情報の保護を徹底していますので、趣旨をご理解いただき、住民の皆様のご協力をお願いいたします。

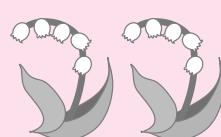
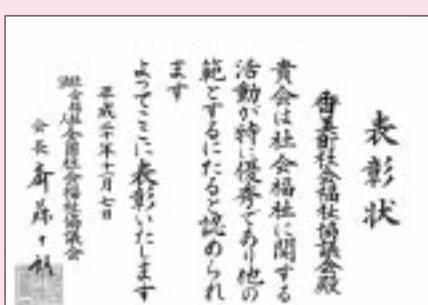
21年度は村岡区、22年度は香住区において、福祉・防災マップフォローアップ研修会を開催いたします。住民の皆様のご協力をお願いいたします。

積極的な小地域福祉活動が評価され

全国社会福祉協議会 会長表彰を受賞

11月7日（金）、東京都で開催された平成20年度全国社会福祉大会において、香美町社会福祉協議会が行う小地域福祉活動研修会、福祉懇談会、福祉・防災マップフォローアップ研修会の開催や住民・行政と共に進める小地域福祉活動の積極的な展開が評価され、全国社会福祉協議会会長表彰を受けました。これは、住民の皆さまの積極的な参画があつてのことだと思います。

香美町社会福祉協議会は、この受賞を糧に、今後も住民の皆さまと一緒になつて「ささえあい安心して暮らせるまちづくり」にむけて邁進いたします。



香美町 ボランティアセンターだより

村岡ふれあい給食の ご案内

村岡ふれあい給食は、「食の自立支援・見守り・ふれあい」など、地域でのささえあいを大切にした事業です。
ぜひご利用ください。

対象者	村岡区在住のひとり暮らし高齢者、高齢者のみの世帯
実施日	毎月 第2金曜日と 第4金曜日の昼食 (変則的な月もあります)
利用料	1食 400円 (その都度現金でお支払ください)
その他	調理・配達はボランティアが行っています。



申し込み・お問い合わせ先
香美町社会福祉協議会村岡支所
電話 0796-98-1000

村岡ふれあい給食調理・ 配達ボランティア合同視察研修

10月21日(火)、村岡ふれあい給食のボランティア25名が、宍粟市へ出向いて、宍粟市千種町内で給食サービスのボランティア活動を行っている「さつきグループ」と交流会を行いました。

宍粟市の「さつきグループ」は、老人会を引退した役員が、「これで集まりがなくなるのは寂しい。」「集まるなら、何か役に立つことをしたい。」という思いから、女性は調理、男性はお弁当を配達しよう」という声が上がり、グループが結成されました。

当日は、短い時間でしたが、お互いの活動の紹介を行った後、これらのボラ

ンティア活動を円滑に進めていくための意見交換を行いました。調理、配達と同様のボランティア活動をしていることもあります。時間を忘れ、お互に時間をお忘れ、お互いの弁当のメニューについてなど多くの情報交換をしました。

参考の方は、「年をとつたからボランティアが出来ないのではないか」といふからも楽しんでボランティアを続けたい」と話されていました。



10月26日(日)、香住区内の大工、左官、板金工等で構成する東播建設労働組合但馬支部香住分会による一人暮らし高齢者宅の奉仕作業が実施されました。

この奉仕作業は、毎年組合員の方々がこの補修作業は、毎年組合員の方々が馬支部香住分会による一人暮らし高齢者宅の奉仕作業が実施されました。

この補修作業は、毎年組合員の方々が地域に貢献しようとボランティア活動の一環として実施されているものです。

今年はふすま、ガラス戸の開閉の修繕や、かき板の修理など5件が実施され、高齢者の方々は、「ふすまの開閉が楽にできて生活しやすくなりました。」「すきま風がなくなつたのでこれから寒さも安心です。」と喜んでおられました。

寒い季節もこれで安心

一人暮らし高齢者宅補修作業

第20回

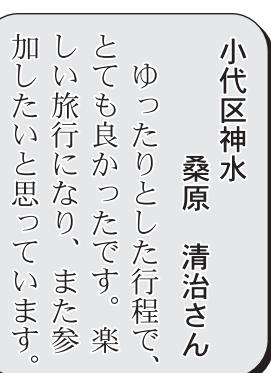
ふれあい旅行

平成20年10月19日(日)～20日(月)、81名が伊勢神宮にお参りをしました。ふれあい旅行に参加された方々の感想を一部紹介します。



香住区大野
原田 明美さん

昨年、同級生が伊勢詣りをして、自分には縁がないと思っていたのにお参りができるとても嬉しかったです。

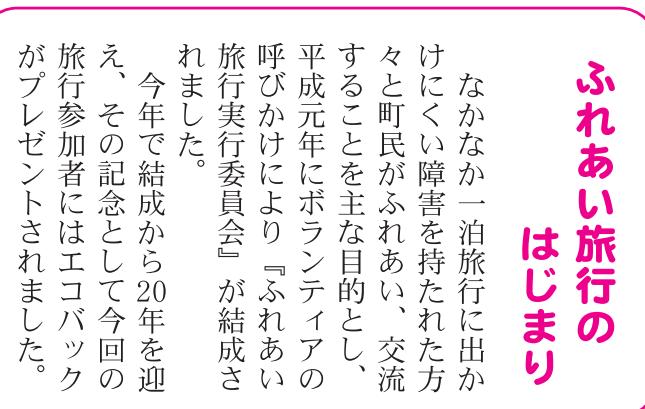


小代区神水
桑原 清治さん



村岡区
匿名

車椅子やストレッチャーの人も一緒に旅行できました。



古切手・ベルマーク・はがき・ブルタブ・テレホンカード
10月分(預託順)

古切手等の収集にご協力いただいた皆様をご紹介します。

収集ボランティア

若余 境
若松 部
モリタ食品
(有)蔵林商店
余部橋梁清水・錢高JV
(株)伊藤組

〔香住支所〕

山本工業
今岡 賢治
中村 修二
野々上 婦人有志
上田 重夫
森脇 文子
中村 智昭
金光教
山本きみ江
寺河
相野
大鹿
山村
市
田岡
内田
上糠
田田
若
松
部
松

〔村岡支所〕

茅貫 平野
間谷
野田野
谷
〔小代支所〕
兎塚小学校
村岡小学校
ボランティアクラブ
吉田 和子
藤井せつ子
村尾 孫幸
前垣みつる

その他にも、匿名で多くの方にご協力頂きました。ありがとうございました。

「元気づくりは地域づくり」

香住区 小地域福祉活動研修会開催

10月25日(土)香住文化会館において、但馬長寿の郷 理学療法士の小森昌彦氏を講師に迎え、「元気づくりは地域づくり」をテーマに香住区小地域福祉活動研修会を開催しました。

この研修会は、よりきめ細やかな小地域福祉活動の推進に向けて、地域住民がどのような取り組みを進めていくことが大切なのかということと共に考えるため計画したものです。研修会には、香住区内のいきいきサロン世話人、福祉委員長(福祉部長)、福祉委員(福祉組長)、民生・児童委員、社協支所役職員関係者など68名が参加されました。

講演では、高齢化が進んでいく中で、地域で取り組む介護予防・閉じこもり予防の大切さ、地域での健康づくりの大切さについて、また近隣で集まつて取り組む健康づくりが、住民同士の信頼関係を育み、気遣いあい、見守り合い、助け合う地域づくりの基盤になることなどについて詳しくお話をしていただきました。



今後も社会福祉協議会は、各集落の福祉委員会(福祉部会)を中心には、それらの集落の状況や現状に合った方法で、小地域福祉活動の重点活動として次の三つの取り組みをお願いしたいと考えています。

- ① 見守り活動の実践
- ② いきいきサロンの実施
- ③ ご近所ボランティア事業による助け合い活動の実践

防災、減災の視点からも、今後ますます地域や隣り近所の「つながり」がとても大切なことだと語られています。これからも小地域福祉活動に住民の皆様方のご理解とご協力をお願いします。

介護者の会合同研修＆交流会

11月12日(水)、小代区と村岡区の介護者の会が合同で研修と交流を行いました。

この日は20名の皆さんのが参加され、まずは「がんばり過ぎない介護」をテーマにお互いの介護方法や便利な福祉用具などの情報交換を行いました。

午後からは日高町にある特別養護老人ホーム「たじま荘」を訪問し、施設の見学をさせていただきたり、職員からお話を伺つたりしました。

参加者の皆さんほんのひとときですが、おしゃべりを楽しみながら、心身共にリフレッシュすることができました。



小代区 ひとり暮らしのつどい

11月11日(火)、小代区ひとり暮らしのつどいを開催しました。今回は50名の方が参加し、京都府宮津市の天橋立方面への小旅行を楽しみました。

寒い日でしたが、参加者の皆さん

は元伊勢籠神社を参拝したり、観光船に乗り景色を楽しんだりと、大勢

で出かけられる機会を十分満喫しました。

また、このひとり暮らし高齢者の会に何か素敵なもの前を付けようと相談している方もおられ来年も元気で参加しようねと笑顔で話しました。

ひとり暮らしのつどい

シリーズ 「広がれサロン えがあの和」

むらおかくわさぶ 喜 樂 会 (村岡区和佐父)

代表者：森 匠伯さん まさみち

活動内容：和佐父には「日本棚田百選」に認定された棚田が、谷に沿って下方までU字型に広がり、向かいの山腹には長楽寺の大仏殿や五重塔を見渡すことができます。また、区の背面にそびえる白菅山には5月まで所々雪が残り、山頂からは漁り火も見えます。

現在世帯数15軒、高齢化率51.1%の谷間の小部落となっています。サロン開催の呼びかけは、前日を含めて2回家庭を訪問し、案内を行っています。また、サロン開催当日は、足が弱い方には手を添えて送り迎えを行っています。

代表者よりひとこと：「和佐父の人々が閉じこもりや寝たきりにならないよう、仲良く元気よく助け合い、ここで一生を終えたい」



賛助会員の ご加入のお礼と ご報告

7月に香美町社会福祉協議会『賛助会員』ご加入のお願いを行いましたところ、多くの皆様にご加入いただき誠にありがとうございました。

皆様よりいただきました貴重な財源は、社会福祉協議会の運営経費に充当いたします。

定款に定める社会福祉協議会の目的を果たすため役職員一同、経費節減にも努めながら一丸となって今後も各種事業に取り組んで参ります。

今後ともあたたかいご理解とご支援を賜りますようよろしくお願ひいたします。

- 賛助会費受付金額 1,325,000円
 - 受付件数 567件
(個人・事業所含む)

平成20年10月31日現在

● 社協のけいじばん ●

~総合相談所のごあんない~

	香住支所 TEL 0796-36-2758	村岡支所 TEL 0796-98-1000	小代支所 TEL 0796-97-2202
心配ごと相談	とき:12月10日(水) 13:30~16:00 ところ:香住老人福祉センター	とき:12月3日(水) 12月24日(水) 13:30~16:00 ところ:村岡老人福祉センター	とき:12月17日(水) 13:30~16:00 ところ:いこいの里
結婚相談	とき:12月25日(木) 13:30~16:00 ところ:香住老人福祉センター	とき:12月11日(木) 9:30~12:00 ところ:村岡老人福祉センター	とき:12月18日(木) 13:30~16:00 ところ:いこいの里
弁護士相談 ※要予約(1人30分)	とき:12月9日(火) 13:00~16:00 ところ:香住老人福祉センター 担当者:前田貞夫弁護士	とき:1月14日(水) 13:00~16:00 ところ:村岡老人福祉センター 担当者:木下靖章弁護士	

男性料理教室ご案内

料理の経験のある方もない方も楽しみながら季節の野菜を使った料理を作つてみませんか?

日 時 平成20年12月19日(金)
午前8時30分~午後1時

場 所 村岡老人福祉センター

内 容 町栄養士、調理ボランティアの指導による調理実習、会食会

持ち物 エプロン・マスク・三角巾

参加費 400円

申し込み・お問い合わせ先
香美町社会福祉協議会 村岡支所
電話 0796-98-1000

~みんなでささえあう あったかい地域づくり~

12月1日より 岐末たすけあい運動

「岐末たすけあい運動」は、共同募金事業の一環として地域住民や、ボランティア、民生委員・児童委員、社会福祉施設、社会福祉協議会等の関係機関・団体の協力のもと新たな年を迎える時に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得てさまざまな福祉活動を重点的に展開するものです。

町民の皆様よりいただきました募金は、配分委員会で話し合いをし、香美町内で行われる年末年始の福祉事業や、町内で支援を必要とされるご家庭へ配分されます。



皆さまのご協力をお願いします。

お問い合わせは、こちらへ



この広報誌は共同募金配分金でつくられています。



香美町社会福祉協議会(本所)

〒669-6545
美方郡香美町香住区森31-1
香美町香住地域福祉センター内
TEL 0796-39-2050
FAX 0796-39-2150

香住支所

〒669-6545
香美町香住区森31-1
香美町香住地域福祉センター内
TEL 0796-36-2758
FAX 0796-36-1019

村岡支所

〒667-1311
香美町村岡区村岡305-1
香美町村岡老人福祉センター内
TEL 0796-98-1000
FAX 0796-98-1477

小代支所

〒667-1543
香美町小代区忠宮287
いこいの里内
TEL 0796-97-2202
FAX 0796-97-3294